

## 付録．TERM WINユーザーズマニュアル

### 1 概 要

このマニュアル (付録) は、RS232C 簡易通信プログラム TERM WIN の使用方法について説明しています。

TERM WIN は、キーボード入力データの RS232C ポートへの送信、及び画面表示、RS232C ポートからのデータ受信、及び画面表示を行うプログラムです。

TERM WIN を使用するに当たって、Windows98 以上の DOS-V パソコンが必要です。

ご注意 本プログラムは、特定の機種による動作確認のみを行ったサービス品ですので、つぎの点にご注意の上ご使用ください。

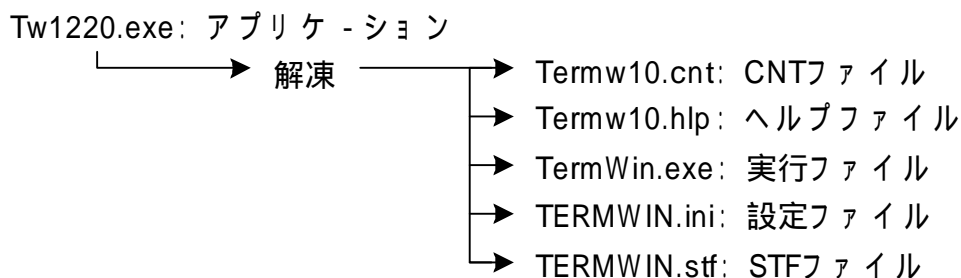
プログラムの開発に当たっては、DOS/V 仕様機での動作を前提にしておりますが、機種によっては動作しないことも考えられます。このような場合でも、弊社は保証いたしません。

本プログラムは、使用者の責任においてご使用ください。万一、ご利用による不利益や損害が生じた場合でも、弊社は責任を負いかねます。

本プログラムのコピー、及び配布は認めておりません。コピー、及び配布は絶対に行わないでください。

### 2 TERM WIN ディスクの内容

TERM WIN ディスクには、つぎのファイルが含まれています。



### 3 動作環境

パソコン：DOS-V パソコン , OS: Windows98 以上, メインメモリ：640K バイト 以上

### 4 基本仕様

画面表示	カラー、モード 送信データを水色、受信データを白色で表示
エラー表示	通信条件の不一致、パリティエラー等で正常な受信が行われない場合は、当該受信データをブリンク（点滅）表示
バッファ容量	送信バッファ、受信バッファ 共に 4K バイト

## 5 起動と終了

### TERM WINの起動

TERM WINディスクをパソコンのCDドライブに挿入します。

保存先に指定するフォルダを新規に作成し、[Tw1220.exe]をコピーします。

[Tw1220.exe]をダブルクリックし、解凍先に のフォルダを指定すると、5つのファイルが表示されます。

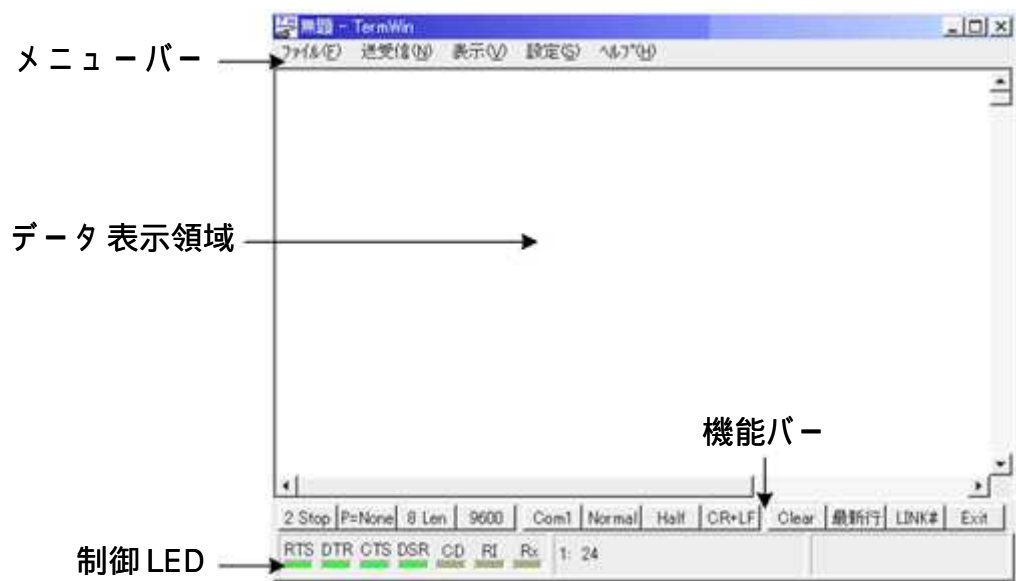
[TERMWIN.EXE]ファイルアイコンをダブルクリックして起動します。

メイン画面が表示され、使用可能な状態になります。

### TERM WINの終了

[F12]キーまたは、右下の[Exit]ボタンで終了します。

## 6 メイン画面



データ表示領域	送受信データが表示されます。
制御LED	RTS、DTR、CTS及びDSR制御ラインの状態が表示されます。
機能バー	<p>では、ファンクションキーに[通信速度の変更]等の各種機能が割り当てられています。</p> <p>機能バー内の四角は左から順に[F1]キー～[F12]キーに対応しており、各種機能や通信速度等の現状を表しています。</p> <p>尚、空白の四角は、対応するファンクションキーに何も機能が割り当てられていないことを表しています。</p>

## 7 各種機能

---

ストップビット長の選択 [ 2Stop] ボタン

ストップビット長を選択します。

キー : [F1] キー

ストップビット長: 1/1.5/2 (ビット)

初期値 : 2

パリティの選択 [ P=None] ボタン

パリティを選択します。

キー : [F2] キー

パリティ: none (なし) / even (偶数) / odd (奇数)

初期値 : none

データ長の選択 [ 8Len] ボタン

データ長を選択します。

キー : [F3] キー

データ長: 7/8 (ビット)

初期値 : 8

通信速度の選択 [ 9600] ボタン

通信速度を選択します。

キー : [F4] キー

通信速度: 1200/2400/4800/9600/19200 /28800/38400/57600/76800/115200

シリアルポートの選択 [ Com1] ボタン

シリアルポートを選択します。

キー : [F5] キー

初期値 : Com1

送受信データの表示形式の選択 [ Normal ] ボタン

送受信データの表示形式を選択します。

キー : [F6] キー

表示形式: normal (キャラクタ表示) / hex (16進数表示)

初期値 : normal

送信データの表示 / 非表示の選択 [ Full ] ボタン

送信データの表示 / 非表示を選択します。

キー : [F7] キー

表示 / 非表示: Full (表示) / Half (非表示)

初期値 : Full

.....

デリミタコードの選択 [CR + LF] ボタン  
[Enter] キーを押下した時に送出するデリミタコードを選択します。

キー : [F8] キー

デリミタコード : CR (0Dhのみ送出) /CR + LF (0Dhと 0Ahを送出)

初期値 : CR + LF

データ表示領域のクリア [Clear] ボタン  
データ表示領域をクリアし、カーソルを表示領域左上隅に移動します。

キー : [F9] キー

キーボード入力の誤打をクリアする機能ではありません。

コマンドキーワードの送出 [LIK#] ボタン  
[F8] キーを押下する度に LINK# の文字列を送出します。この文字列は、弊社製マルチプレクサのデフォルトのコマンドキーワードです。

キー : [F11] キー

TERM WIN の終了 [Exit] ボタン  
本プログラムを終了します。

キー : [F12] キー

固定文字列の送出  
64 バイトの固定文字列を指定回数分送出することが可能です。  
その他、送信間隔等も指定できます。

キー : [Shift] キー + [F1] キー

[送信] ボタンをクリックし、固定文字列の送出を開始します。

固定文字列の送出を中止するには [ESC] キーを押下します。

RTSラインの ON/ OFF 選択  
[Shift] キー + [F2] キーを押下すると、RTSラインが ON/OFF 交互に切り替わります。

キー : [Shift] キー + [F2] キー

初期値 : ON

DTRラインの ON/ OFF 選択  
[Shift] キー + [F3] キーを押下すると、DTRラインが ON/OFF 交互に切り替わります。

キー : [Shift] キー + [F3] キー

初期値 : ON